

# 自然とふれ合い豊かな心を育む

## 研究開発ロードマップ

2010年

2020年

2030年

2050年

### 森林空間の新たな活用

#### 森林環境教育の体系化・高度化

- ・プログラム・カリキュラムの開発
- ・フィールド管理・利用技術の開発

森林体験学習等受入数：200万人日  
(森林・林業基本計画工程表)2010年度

環境教育AAAプラン  
(21世紀環境立国戦略)

学校や地域における  
森林環境教育の普及

森林環境教育 AAA  
(いつでも・どこでも・だれでも)  
プランの実現

森林環境教育活動  
フィールドの整備

#### 森林のセラピー効果の評価・活用技術

- ・セラピー効果の科学的検証

セラピー効果の高い森林空間  
の類型化と活用技術

森林を活用した  
セラピープログラムの高度化

森林の恵みを  
活用した  
心豊かな  
社会の実現

### 森林空間の保全・創出・管理

#### 里山林の再生・管理技術

- ・里山林の診断技術と再生処方の整備
- ・生物多様性に配慮した保全・管理技術の開発
- ・地域と都市の連携促進策の提案

地方公共団体・NPO団体への  
技術普及と組織化の支援

地域と都市住民の協働による  
地域性に則った里山林再生

#### 景観の優れた山岳地域の利用管理技術

- ・山岳観光地域のゾーニングシステムの開発

山岳観光地域利用管理システム  
の体系化

山岳観光地域の  
持続的利用

